

『搬送中の患者さんへの処置が可能となった』など利用者からも実感の声！ ～三坂道路全線開通後およびGWの交通量等について～

平成24年3月17日(土)に国道33号三坂道路が全線開通しました。開通前後とゴールデンウィーク中に実施した調査結果(速報)等についてご報告します。

1. 三坂道路の利用状況

開通後(休日)の三坂道路の利用交通量(12時間)は約8,200台、GW中は約8,400台と、特に休日における交通量が多くなっています。

＜開通後の断面交通量＞

	【平日:H24.4.17(火)】	【休日:H24.4.15(日)】	【GW:H24.4.29(日)】
(三坂道路)	約 4,900 台/12 時間	約 8,200 台/12 時間	約 8,400 台/12 時間
(現道)	約 800 台/12 時間	約 1,400 台/12 時間	約 1,500 台/12 時間

2. 観光客の状況について

開通後、久万高原町の施設では、観光客が増加しています。

久万高原町ふるさと旅行村では、4月期(1ヶ月)の入り込み客数が昨年度の1.4倍となりました。

3. 三坂道路利用者の声

普段から現道を利用されていた消防署や森林組合の方々からも三坂道路の効果を実感した旨のご意見を頂きました。

＜消防署員からの声＞

「搬送中の患者さんへの処置も三坂道路を走行すれば問題なくできる。」

「搬送中の患者さんからも負担が少なくなったとの声があった。」

＜森林組合からの声＞

「現道の走行と比べ急カーブ区間が無いと、荷崩れもしなくなった。」

平成24年5月21日

本施策は、四国圏広域地方計画「NO. 5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「NO. 6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

この施策は、四国地震防災基本戦略の取組に該当します。

＜問い合わせ先＞

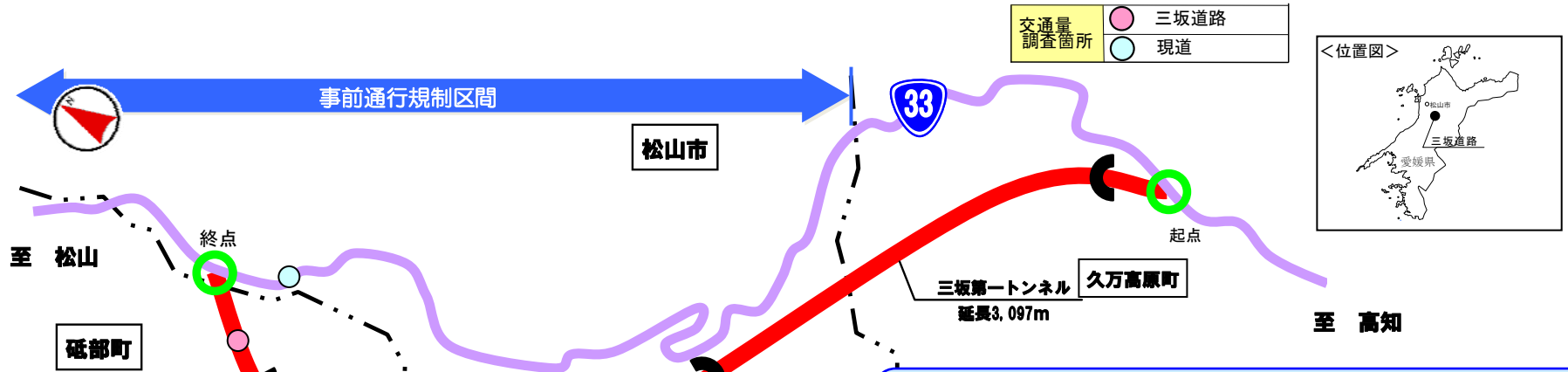
国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所 EL:089-972-0034

事業対策官 川田 昭彦(カワダ アキヒコ) (内 208)
○計画課長 曾我部 豊(ソガベ ユタカ) (内 261)

○:主な問い合わせ先

国道33号 三坂道路GW中の利用状況

- 開通前と比較すると、**休日の断面交通量が大幅に増加しています。**
(5,600台/12時間→9,600台/12時間)
- 道路利用者の皆様からは、**三坂道路の整備効果を実感した多くの声**を頂いております。



◆観光客の声

- ・風景がきれいで快適に走行できるので、通っていて非常に気持ちが良い。
- ・道路がまっすぐなので、子供が車酔いをしなくなった。

◆一般利用者の声

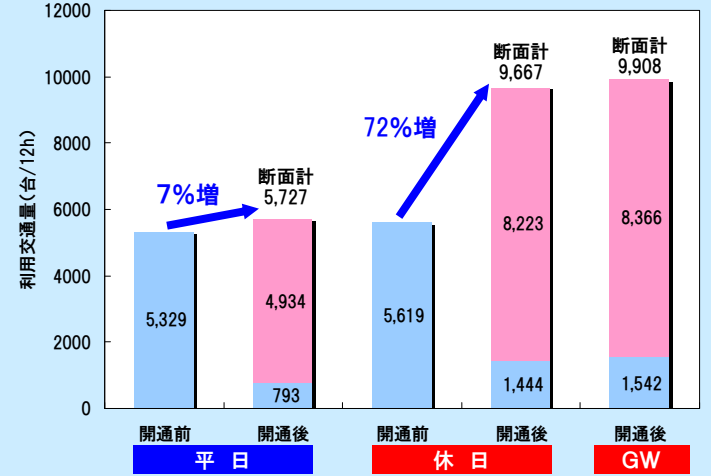
- ・久万高原町から松山市への所要時間が、感覚的には開通前より5～10分程度早くなったように感じる。松山市へ気軽に行くことができるようになった。

◆消防署員の声

- ・開通した三坂道路は、現道に比べ急カーブや路面上の凹凸が無いいため、振動や横揺れもなくなり、救急搬送において非常に助かっている。
- ・搬送中の患者さんへの処置も三坂道路を走行すれば問題なく処置できる。
- ・搬送中の患者さんからも負担が少なくなったとの声があった。

(H24.4ヒアリング)

断面交通量の前後比較



【交通量調査日】
 開通前 平日：H23.11.16(火) 休日：H23.11.27(日)
 開通後 平日：H24.4.17(火) 休日：H24.4.15(日)
 GW：H24.4.29(日・祝) ※交通量は7:00～19:00の12時間集計値

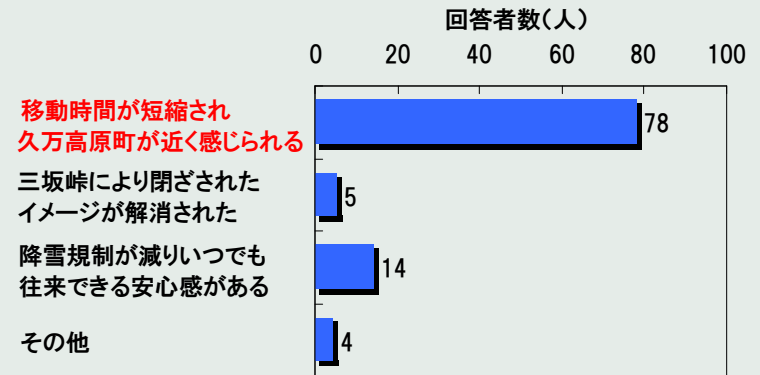
国道33号 三坂道路GW中の観光客アンケート結果

- 三坂道路開通により約8割の方が移動時間の短縮などの効果を実感されており、そのうちの約6割の方から久万高原町を再訪したいとの回答を頂きました。
- 久万高原ふるさと旅行村では、4月期(1ヶ月)の入込客数が昨年の1.4倍となりました。

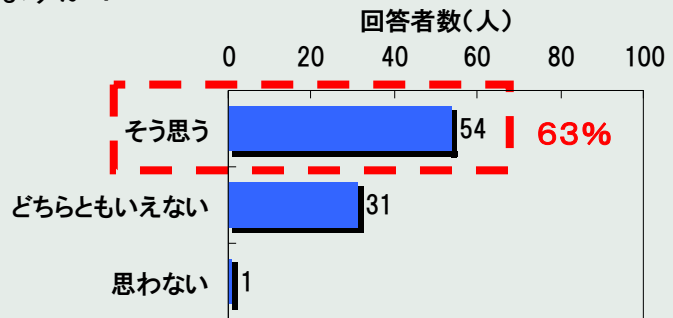
Q1. 三坂道路を利用された印象はいかがでしたか？ (n=113)

変化はあった：86名 (76%) 変化はない：27名 (24%)

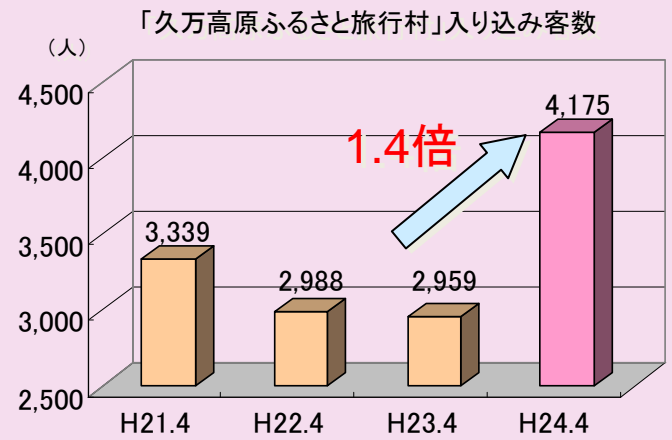
Q1-1. どの様な変化がありましたか？(複数回答)



Q1-2. 三坂道路の開通により久万高原町を再訪してみようと思いますか？



- 開通後、久万高原町の施設では観光客が増加しています。
- 久万高原ふるさと旅行村では、近年、入り込み客数の減少が見られましたが、開通後は昨年の1.4倍の増加となりました。



◆久万高原町事業者の声

- ・女性のドライバーからも、また、訪問したいという声を聞いています。
- ・開通後は、新規のお客さんが増えました。
- ・開通後は、若い方や家族ずれのお客さんが増えました。
- ・今までは午後3時を過ぎるとお客さんが来なかったが開通後は午後4時以降も松山方面からお客さんが来てくれるようになりました。

(H24.5ヒアリング)

国道33号 三坂道路の事業概要

(参考)

三坂道路は、国道33号のうち三坂峠を含む区間について、走行時間の短縮や急カーブ区間の回避、防災機能の強化、冬期における積雪・凍結等による通行障害の減少を目的とした自動車専用道路です。



開通区間の概要

国道33号 三坂道路	
区間	(起点) 愛媛県上浮穴郡久万高原町東明神 (終点) 愛媛県松山市久谷町大久保
延長	L=7.6km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線
標準幅員	10.5m

現地の状況

写真① つづら川地区



写真② 三坂第2トンネル 松山側坑口

事業の経緯

- 平成8年度 事業化
- ↓
- 平成11年度 用地買収着手、工事着手
- ↓
- 平成18年6月 三坂第1トンネル貫通(工事期間2年10ヶ月)
- ↓
- 平成19年4月 三坂第2トンネル貫通(工事期間1年6ヶ月)
- ↓
- 平成24年3月17日 全線(L=7.6km)開通